

とうきょう すくわくプログラム実践報告書

所在	杉並区高井戸東 2 丁目 26-3
園名	ハーモニー・キッズ高井戸

1. 活動のテーマ

<テーマ>

光と影

<テーマの設定理由>

商店街の中にありながら比較的日当たりもよく、午前と午後とで日の入り方が違うため特徴を活かして、「光と影と色」をテーマとして設定した。お散歩中では「(影と) 一緒にお散歩しているね。」と言い、水遊びの時には光の反射で虹ができることに興味を持っている姿が見られたことから、興味関心をより深めるため。

2. 活動スケジュール

6月 影遊び散歩
7月 影絵、ナイトサファリ
7～9月 水遊び（水に反射しての虹を楽しむ）
3月 セロファンを使っての光遊び、制作（フォトフレーム）

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

影絵の劇団/懐中電灯/色画用紙/のり/カーテン/セロファン/ホース/セロファン/両面テープ

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

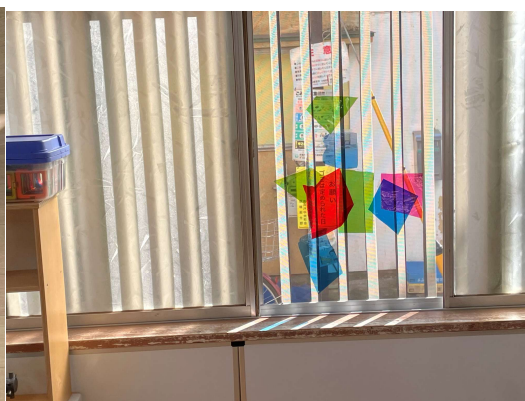
お散歩中に人だけでなく木や建物などの影に興味を持ち、時間とともに影の位置の変化に気づく。影絵の劇団を呼んで、物語を見る。また道具を使わせてもらい、大きい影、小さい影、またぼやけた影、色が映る仕組み、などを試しながら、影のできたについて探求する。窓ガラスにセロファンを貼ることで、光の入り方、色のついた光を楽しむ。また色同士を重ねることで色が変わることを知る。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

お散歩中、広場で遊んでいるとき影がついてきているねとお話すると、影のことをじっと見たり、お友達や保育者と大きさを比べたりしている姿が見られた。日向で寝そべっていると時間がたつにつれて影が移動していることに気づきまた日向のところに移動して寝そべっていた。

影絵では最初は左右に揺らしているだけだったのが後ろに下がると絵が大きくなることに気づき、前後左右に動かして表現していた。

セロファンの色を聞くと「あかー!」「きいろー」と答えてくれて、床に移った色を触って遊んでいる姿が見られた。また、2色が合わさって違う色ができる事に気づいた



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

初めはお散歩中に「影がついてくるね」という何気ない会話があり、日向ぼっこをしていたはずが、動いていないのに日陰になっていくことに気づきの声が聞くことができた。日々当たり前のよう感じている光や影で、セロファンを使って、どんどん重ねて色を変えていき、子どもたちから次は赤色を重ねてみよう、黄色を重ねてみようなど好奇心がどんどん出てきた。影絵ではどういう動きをすれば、影がどう映るのかななどを自分で体感して発見することができた。